



【学校教育目標】

人間性豊かでたくましく主体的に行動する児童の育成

～すすんでやる子 がんばる子 思(おも)いやりのある子～

自分も人も大切に・・・“笑顔あふれる西浜小学校”をめざして

体と心を知る・守る

6月は、全校で体力テストに取り組みました。小学校では、握力(筋力)、反復横とび(敏捷性)、立ち幅とび(跳躍力)、長座体前屈(柔軟性)、上体おこし(筋持久力)、20mシャトルラン(全身持久力)、ソフトボール投げ(投げる能力)、50m走(走る能力)を行います。毎年、5年生で行っていましたが、今年は全学年で取り組むことで、全校の児童が自分の体力の現状を認識し、自発的にスポーツ活動へ取り組み、体力の向上を図る意識を持つことをねらいとしました。運動が全般的に得意な子もいれば、苦手意識があり、「私より〇〇さんの方が記録が良い」と落ち込んでいる子もいたようです。でも、人と比べるのではなく、自分が今持っている力を発揮できたのか、次に同じものに取り組んだときに自分の記録が伸びているのか、伸ばすためにはどうすればよいのかを感じたり、考えたりすることが大切です。一人一人が、自分に目を向けて、自分の成長を感じてほしいです。子どもたちが記録用紙を持って帰ったときは、子どもたちにとって明日につながる声かけをしてあげてください。ちなみに、職員も子どもたちに取り組んでもらう前にやってみました。私もやってみました…それ以降、お風呂上がりには、柔軟運動をすることで、若返ろうと考えております。

6月2日に6年生によるプール清掃がありました。プールの中はもちろん、プールサイドや更衣室など、いろいろな場所をきれいにしてくれました。6年生のおかげで、18日から全学年で水泳学習を始めることができました。6年生の皆さん、ありがとうございます！

西浜小学区は、海に面しているので、夏になると水着で道を歩く人を見かけます。目のやり場に困っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。学校では、水着で歩き回る人はいませんが、休み時間に外で元気よく遊び、体温が上がったので、「暑い！」と言って、Tシャツを人前で脱いだり、脱ぐところまではいなくてもお腹を見せてしまったりという姿を見かけます。また、聞きたくない言葉を口に出してしまうこともあるようです。脱いだり、見せたり、話したりした自分は気にならなくても、まわりにいる人が見たり聞いたりしたときに、「嫌だな」と思うこともあります。自分の体は自分だけのもので、大切であることを学ぶと同時に、大切なところを見たり、見せたり、さわったりしないことも学ぶ必要があります。6月11日には、学校全体で「プライベートゾーン」についての学習を行いました。自分の体だけではなく、自分以外の人の体も大切なことを改めて確認するとともに、自分や他の人の心を守るためのルールや対処法についても、考えてもらいました。これらのことは、夏だからというものではなく、常に気をつけなければいけないことです。今後も、学校では、さまざまな人権教育、心の教育を実施していきたいと考えております。

授業参観～ありがとうございました～

授業参観にお越しいただき、ありがとうございます。たくさんの保護者のみなさまにお越しいただき、感謝申し上げます。おうちの方に見に来ていただけることを、子どもたちはとても楽しみにしていました。クラスルームや学級だより等だけでは、伝わりきらなかった学校や学級の雰囲気を感じていただくことができたのではないのでしょうか。西浜小学校では、授業参観以外でも、いつでも子どもたちの様子を見に来ていただき、子どもたちの日々の成長を一緒に見守っていただければと思っています。ご来校の際は、職員室前に来校者の受付がありますので、職員玄関からお入りいただき、受付簿にご記入ください。